

各 位

2024年2月5日
三菱製鋼株式会社

特殊鋼鋼材の販売価格改定について

三菱製鋼株式会社（代表取締役社長執行役員 山口 淳、東京都中央区）は、2024年2月から、国内向け（ひも付き、店売り）及び輸出向け条鋼製品の全品種を対象に、トン当たり1万円以上の値上げを実施いたします。

当社は、日本製鉄株式会社北日本製鉄所構内において同社と協業を行う北海製鉄株式会社より供給される高炉溶銑を主原料としています。この溶銑のコストが足元急騰していることに加え、その他の副原料や資材費、労務費、物流費等の諸コストの上昇が続いており、これらコスト上昇分を自助努力では吸収できない状況となっていることから、今回の値上げ方針を決定いたしました。

当社を取り巻く需要環境は、特に当社鋼材の主要需要先である建設機械業界で調整局面が続いており、厳しい状況下にあります。当社は、今後も高品質製品の安定供給を継続するためには適正マージンの確保が必要であると考えており、2月受注分の値上げを行うべく順次取引先と交渉を進めてまいります。

また、諸コストの上昇は今後も継続する見込みであることから、4月以降もトン当たり1万円以上の追加値上げを実施し、累計でトン当たり2万円以上の販売価格の引き上げを実施してまいります。

なお、今後も原材料市況及び各種コストの変動状況によっては、さらなる価格の見直しを行う可能性があります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ>

広報・IR部 03-3536-3118